

## 第4章 計画の評価・見直し

### 1 評価の時期

計画の見直しは、3年後の平成32年度（2020年度）に進捗確認のための中間評価を行う。また、計画の最終年度の平成35年度（2023年度）においては、次期の計画の策定を円滑に行うための準備も考慮に入れて評価を行う。

### 2 評価方法・体制

保険者は、健診・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図ることが求められており、保険者努力支援制度の指標も含め下記のとおり評価を行う。

※評価における4つの指標（参考資料2・3）

ストラクチャー (保健事業実施のための体制・システムを整えているか)	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業の運営状況を定期的に管理できる体制を整備しているか（予算等も含む）</li><li>・保健指導実施のための専門職の配置</li><li>・KDB活用環境の確保</li><li>・医師会等の外部団体への相談等ができていますか</li></ul>
プロセス (保健事業の実施過程)	<ul style="list-style-type: none"><li>・保健指導等の手順・教材はそろっているか</li><li>・必要なデータは入手できているか。</li><li>・スケジュールどおり行われているか。</li></ul>
アウトプット (保健事業の実施量)	<ul style="list-style-type: none"><li>・特定健診受診率、特定保健指導率</li><li>・計画した保健事業を実施したか</li><li>・保健指導実施数、受診勧奨実施数など</li></ul>
アウトカム (成果)	<ul style="list-style-type: none"><li>・設定した目標に達することができたか (検査データの変化、医療費の変化、糖尿病等生活習慣病の有病者の変化、要介護率など)</li></ul>

具体的な評価方法は、KDBに毎月、健診・医療・介護のデータが収載されるので、受診率・受療率、医療の動向等は、保健指導に係る保健師・栄養士等が自身の地区担当の被保険者分について定期的に行う。

また、特定健診の国への実績報告後のデータを用いて、経年比較を行うとともに、個々の健診結果の改善度を評価する。特に、直ちに取り組むべき課題の解決としての重症化予防事業の事業実施状況は、毎年とりまとめ、国保連に設置している保健事業支援・評価委員会の指導・助言を受けるものとする。

3 目標管理一覽表

【図表 53】

関連 計画等	健康課題	達成すべき目的	課題を解決するための目標	初期値								最終 評価値
				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	
特定健診等 実施計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体の状態を確認する機会となる特定健診の受診率が低い。</li> <li>・メタボ該当者の割合が増加し、同規模よりも高く、高血糖(HbA1c)の割合も、H25年度と比べ増加し、全国よりも高い。</li> </ul>	特定健診受診率、特定保健指導の実施率を伸ばし、生活習慣病の発症・重症化を予防する。	特定健診受診率60%以上	35.1%		42.0%	45.0%	48.0%	51.0%	55.0%	60.0%	
			特定保健指導実施率66.3%以上	66.3%		66.3%	66.3%	66.3%	66.3%	66.3%	66.3%	
			特定保健指導対象者の減少率25%	20.4%		20.4%	21.0%	22.0%	23.0%	24.0%	25.0%	
データヘルス計画	短期	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等が改善する。	メタボリックシンドローム該当者の割合の減少	17.9%							17.9%以下	
			健診受診者の糖尿病患者の割合の減少 (未治療者はHbA1c6.5%以上、治療中者は7.0%以上)	6.2%							6.2%以下	
			健診受診者の高血圧者の割合の減少 (160/100以上)	5.9%							5.9%以下	
			健診受診者の脂質異常者の割合の減少 (LDL180以上)	3.4%							3.4%以下	
	中長期	慢性腎不全(透析有)の総医療費に占める割合が全国より高い。 ・糖尿病性腎症を原因とする透析者が透析者の46.4%を占めている。	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症等の発症を予防する。	脳血管疾患患者数の増加の抑制	1,044人							1,044人以下
				虚血性心疾患の患者数を5%減少	910人							885人以下
				新規透析導入者を15人以内	16人							15人以下
				入院一人当たり医療費の伸び率を同規模市並みにする	15.90 (同規模市7.88)							同規模市並み